

核兵器のない平和で公正な世界を

みなさん、こんにちは！

原水爆禁止国民平和大行進です。

ことしも「核兵器なくそう！」「平和な世界を！」と訴えながら歩いています。

いまから79年前の8月、アメリカが広島と長崎に落とした原子爆弾で21万人もの命が奪われました。その多くが、市内の作業に動員された学校の生徒や子どもたち、女性、お年寄りなど、一般市民でした。「あの日」をkarouじて生き延びた被爆者のみなさんは、いまも心と体に傷を残しながら、核兵器のない日を！と訴えています。

私たちの行進は、1958年に広島から東京へと歩き、それ以後毎年、北は北海道、南は沖縄から広島、長崎へ、原水爆禁止の願いを運び、歩き続けています。

ご通行中のみなさん、地域のみなさんも、一歩でも二歩でも、ご一緒に歩きましょう。

私たちの目標は、核兵器のない平和で公正な世界、核兵器禁止条約に参加する非核・平和の日本を実現することです。そのために私たちは、戦争に反対し、平和と命を守る運動、気候破壊を止め、環境を守る運動、ストップ原発・自然エネルギーへの転換・原発被害の補償を求める運動、いのちと暮らし、ジェンダー平等と人権のための運動——人類と地球の未来のために行動するすべてのみなさんの行動と連帯する行進です。

日本は核兵器禁止条約に参加を！

原水爆禁止

被爆者とともに



国民平和大行進 2024

いっしょに歩こう！

なんで日本は禁止条約に入らないの？

NO WAR

兵器なんかいらぬ平和がいいな

NO NUKES

●状況によっては変更もあります。

新型コロナウイルス感染の防止対策を行いながら取り組みます。



1958年から毎年、全国と広島・長崎をつないで歩いています。

最新情報はWebで www.antiatom.org Facebook facebook.com/Gensuikyoku

平和行進 検索

核兵器禁止条約に参加する 非核・平和の日本を実現しよう

ウクライナやパレスチナ・ガザの悲惨な戦争は、あらためて核兵器が戦争の「抑止力」でも「安全の保証」でもなく、核兵器を持つ国の横暴な戦争の手段であることをはっきりと示しています。

日本が位置する東アジアでも、いま北朝鮮の核開発やミサイル発射、米韓の軍事演習が繰り返され、台湾海峡をめぐる米中の緊張も続いています。

そんなときに、岸田政権はアメリカの核戦略態勢に日本を組み込み、沖縄での米軍基地建設の強行、アメリカのミサイルや最新の戦闘機の「爆買い」、敵基地攻撃のミサイル網の配備を推し進めています。そして、アメリカに言われるままに軍事支出を倍増し、戦争準備にひた走っています。

それは日本をアメリカの戦争の先制攻撃基地に変え、そればかりか実際の戦闘になれば日本を真っ先に相手の攻撃の目標に変える暴挙です。

いま日本政府がやるべきことは、世界の唯一の戦争被爆国として、核兵器禁止条約に加わり、アジア諸国にも世界にも核兵器の廃絶をよびかけ、平和外交によって核兵器のない平和で公正な世界の実現のために力を尽くすことです。それこそが、過去の侵略戦争の反省の上に憲法が誓った日本政府のとるべき平和の道筋です。

世界唯一の戦争被爆国として核兵器禁止条約に署名、批准を！

核兵器のない世界を実現するために、いま、たくさんの国の政府と市民が、核兵器を持つアメリカ、ロシア、イギリス、フランス、中国など9つの国の政府に、核兵器を廃絶するよう求めています。ところが、日本の政府はいまもアメリカの「核の傘」にすがり、禁止条約への参加を拒んでいます。

日本は、広島、長崎、そして太平洋ビキニ環礁でのアメリカの水爆実験と、みたびにわたって原水爆の被害を受けた国です。ビキニの水爆実験でも、被害は1000隻の日本漁船に及び、被災した乗組員や家族は謝罪も補償もないまま、いまも放置されています。日本政府がただちに核兵器禁止条約に署名し、批准して、核兵器の被害の根絶と核兵器のない世界の実現、被爆者と核被害者を援護するよう声を一つに、要求しましょう。

被爆80年にむかって、被爆者とともに核も戦争もない世界へ！

私たちはいま、日本の非核平和のため、今年広島・長崎での原水爆禁止世界大会、そして来年8月の広島・長崎の被爆80年に向けて「非核日本キャンペーン」を行っています。それは広島、長崎の被爆者、ビキニ被災の被害者とともに全国の地域や職場、学校など、あらゆるところで被爆写真の展示会を開き、署名を集め、日本の核兵器禁止条約への参加を実現するキャンペーンです。世界によびかけています。みなさんも平和行進に加わり、署名をし、このキャンペーンに加わってくださるよう、お願いします。

平和行進をめぐる歴史 ダイジェスト

- 1945 8 米、広島(6日)、長崎(9日)に原爆投下
- 1946 1.24 国連第1回総会、第1号決議で「原子兵器の廃棄」求める
- 1954 3.1 ビキニ環礁で米の水爆実験、第五福丸丸を含む1000隻以上の船が被災
原水爆禁止署名、全国に広がる
- 1955 8 広島で第1回原水爆禁止世界大会
- 1958 4.20 ロンドンから核兵器工場のあるオルダーマストーンへ1万人平和行進(イギリス)
- 1958 6.20 第1回原水爆禁止国民平和行進
(西本あつし氏が広島から歩き出し、東京に到着するころには100万人が歓迎、参加)
- 1970 3 核不拡散条約(NPT)発効
- 1985 2.9 核兵器廃絶を求める「ヒロシマ・ナガサキからのアピール」国際署名スタート(2000年に6000万超)
- 1995 5 第5回NPT再検討会議、条約の無期限延長を決める
- 2000 5 第6回NPT再検討会議、核兵器廃絶の「明確な約束」決める
- 2005 5 第7回NPT再検討会議、核兵器廃絶・イラク反戦を結んだニューヨーク行動。日本から800余名参加
- 2010 5 第8回NPT再検討会議で「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」ことを合意・ニューヨーク行動
国連とNPT再検討会議に署名提出
- 2011 3 東日本大震災・東京電力福島第一原発事故おこる
- 2011 6 被災地連帯行進スタート
- 2015 5 第9回NPT再検討会議・ニューヨーク行動
- 2016 4 ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名(ヒバクシャ国際署名)スタート
- 2017 7.7 核兵器禁止条約採択
- 2020 10.29 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名スタート
- 2021 1.22 核兵器禁止条約が発効
- 2022 2.24 ロシアによるウクライナ侵攻
- 2022 6.8~ 核兵器禁止条約第1回締約国会議
- 2022 8.1~ 第10回NPT再検討会議
- 2023 5.19~ G7広島サミット
- 2023 11.27~12.1 核兵器禁止条約第2回締約国会議
- 2024 3.1 「ビキニ被災70年から被爆80年へ—非核日本をめざす全国キャンペーン」スタート
- 2024 7~ 第11回NPT再検討会議第2回準備委員会

核兵器のない世界、日本の禁止条約参加へ、署名にご協力ください

